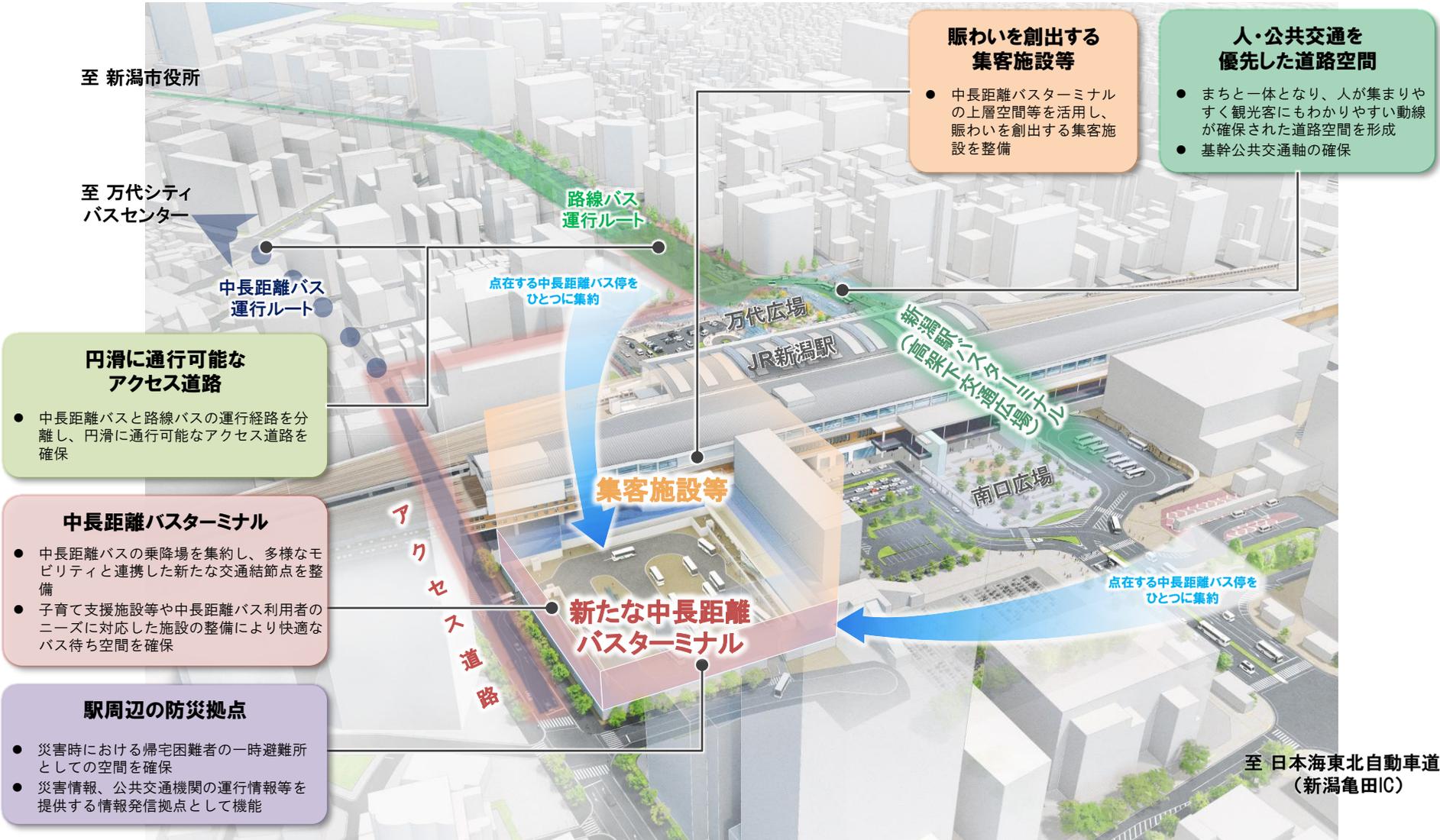


将来の姿 ~整備イメージ~

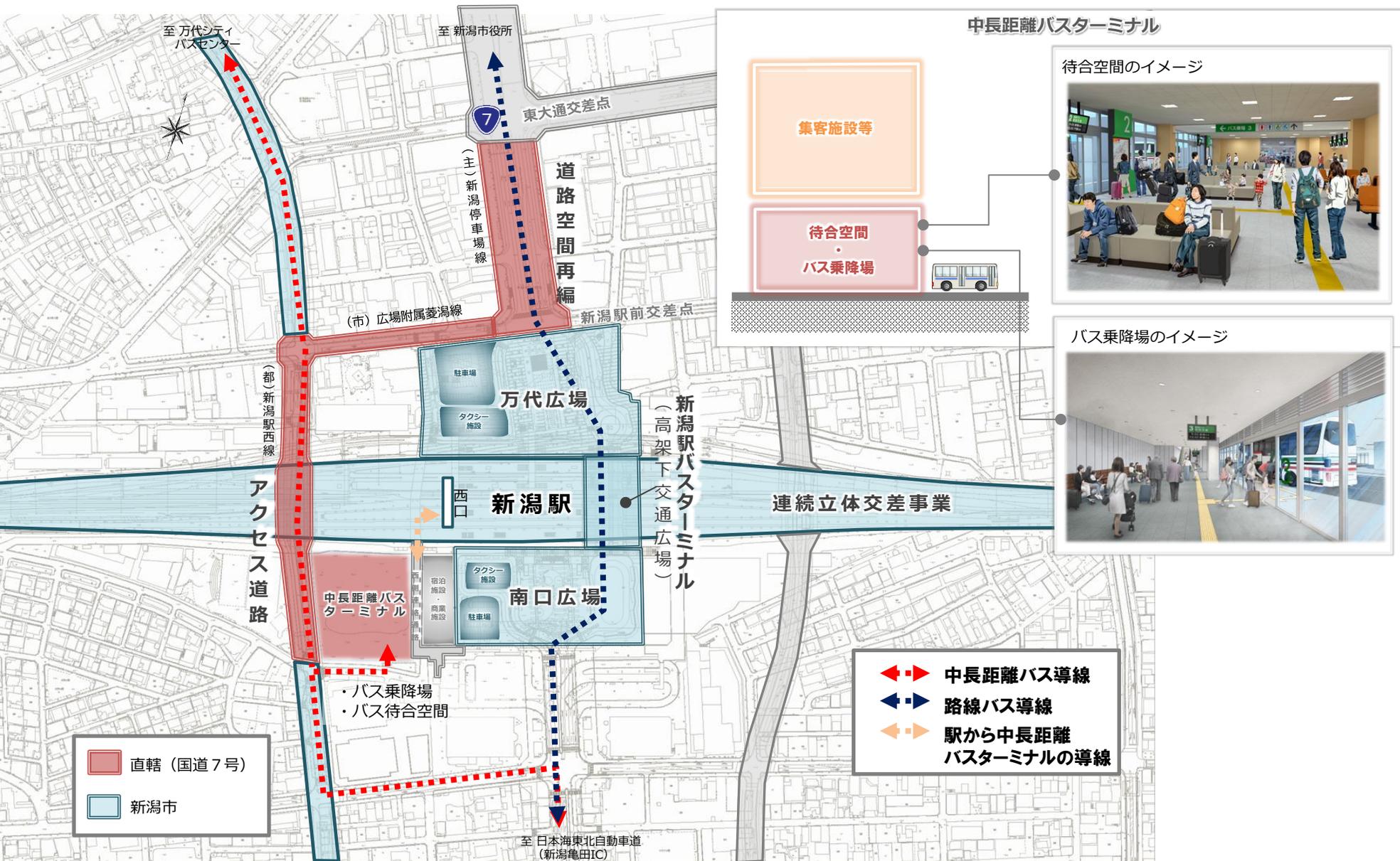
新潟駅周辺地域では、新潟の玄関口に相応しい広域的な“交通結節機能”の強化と合わせて“賑わい機能”、“防災機能”を備えた基盤の整備を進め、「広域交流ゲートウェイ」の実現を目指します。



※イメージであり、整備内容を決定するものではありません

施設配置計画と事業区分[平面図・立面図]

新潟駅周辺整備(交通ターミナル)
事業計画(概要)



※イメージであり、整備内容を決定するものではありません
※今後、ターミナル内の機能も含め、民間開発等との協議で変更になる場合があります

段階的な整備の進め方 ～整備ステップ～

新潟駅交通ターミナル整備事業及び新潟駅周辺整備事業の連携した推進を図り、
道・駅・まちの一体化を段階的に実現していきます。

第1ステップ
2023年度

【新潟駅周辺整備事業(新潟市)】

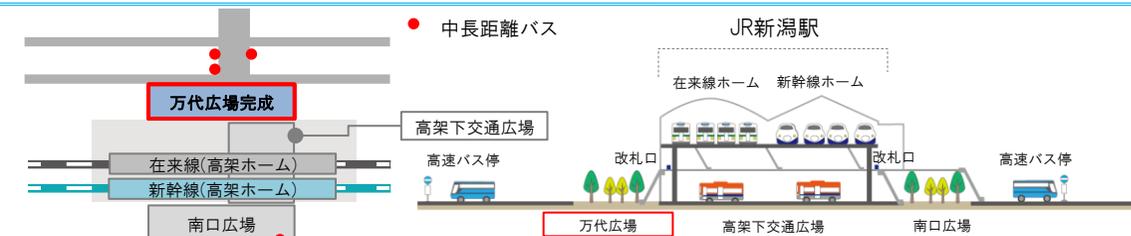
- ・鉄道高架化の完成(2022/6)
- ・高架下交通広場の完成(2024/3 供用開始)



第2ステップ
2020年代後半

【新潟駅周辺整備事業(新潟市)】

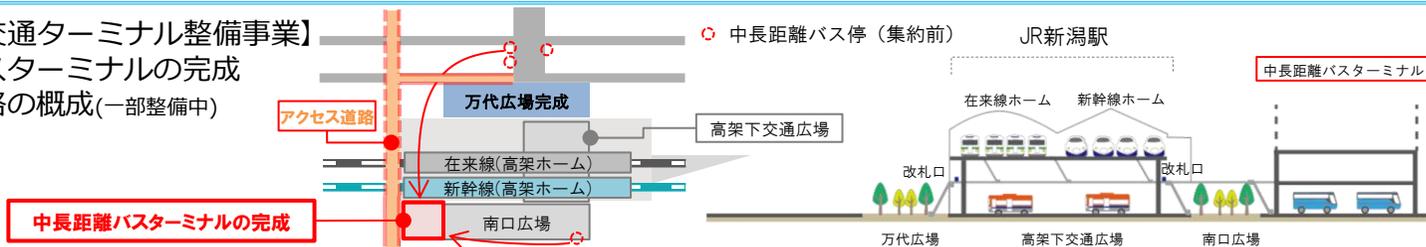
- ・万代広場の完成



第3ステップ
2030年代中頃

【国道7号新潟駅交通ターミナル整備事業】

- ・中長距離バスターミナルの完成
- ・アクセス道路の概成(一部整備中)



第4ステップ
(将来)

【国道7号新潟駅交通ターミナル整備事業】

- ・都心軸の道路空間再編

